

学校教育目標

社会の中でよりよく生きていくための力を育てる

「子どもの未来に責任を持ち、みんなが安心できる学校へ」

めざす児童像

- ・ 未来を創る
- ・ 自ら考え、選び行動する
- ・ 他者を大切にする

児童一人ひとりが安心して学校生活を送ることができる学級づくりを基盤とします。共通理解に基づいた学級規律の確立と、丁寧な児童理解を進めます。日常の細やかな関わりを通して、自己肯定感と所属感を育み、落ち着いた学習環境を整えることで、すべての教育活動の土台となる安定した学級経営を実現します。

今年度の重点目標

- ・ 安定した学級経営
- ・ 授業力の向上
- ・ 人権教育の推進

リーディングスキルを意識した発問や教材提示、言語活動の工夫を通して、児童が自ら考え、表現する力を伸ばす授業を実践します。あわせて、校内研修や授業交流を通して教職員が共通理解を深め、指導力の向上を図ることで、「わかる・できる・深まる」授業の実現につなげていきます。

めざす教師像

- ・ 子どもが懂れる豊かな人間性
- ・ 柔軟で実践的な専門性
- ・ 開かれた社会性

すべての児童がかけがえのない存在として尊重される学校づくりを目指し、人権教育を教育活動全体に位置付けて推進します。多様な価値観や背景を認め合い、互いを思いやる心を育てる指導を大切にします。日常の学級活動や教科指導、特別活動を通して、差別や偏見を許さない態度を育成し、自他を大切にする実践力のある児童の育成を図ります。